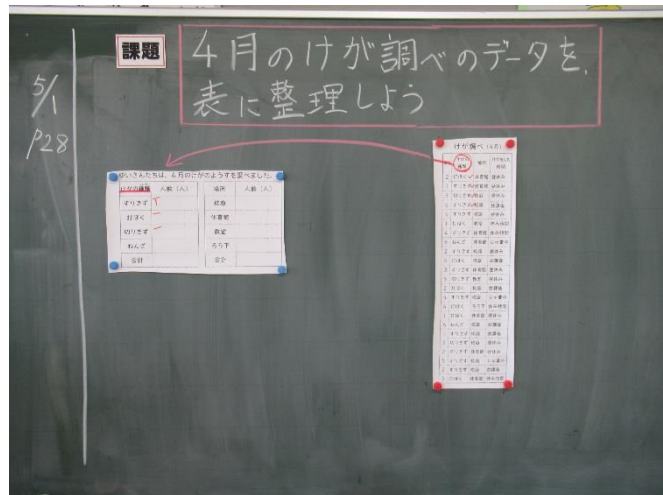
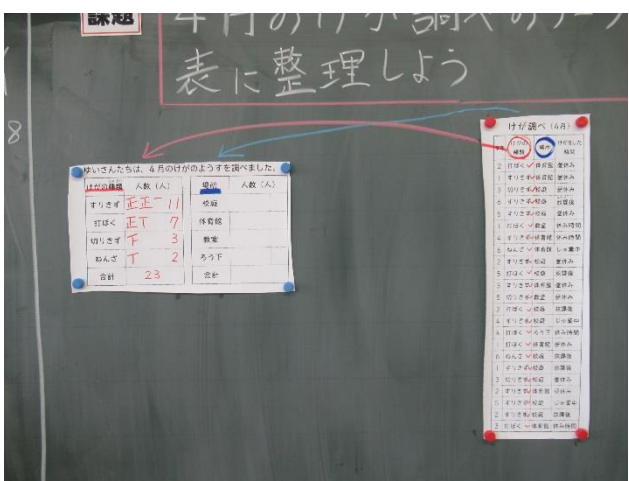


教科書P 28を開いて、教科書に直接書き込みましょう。

①



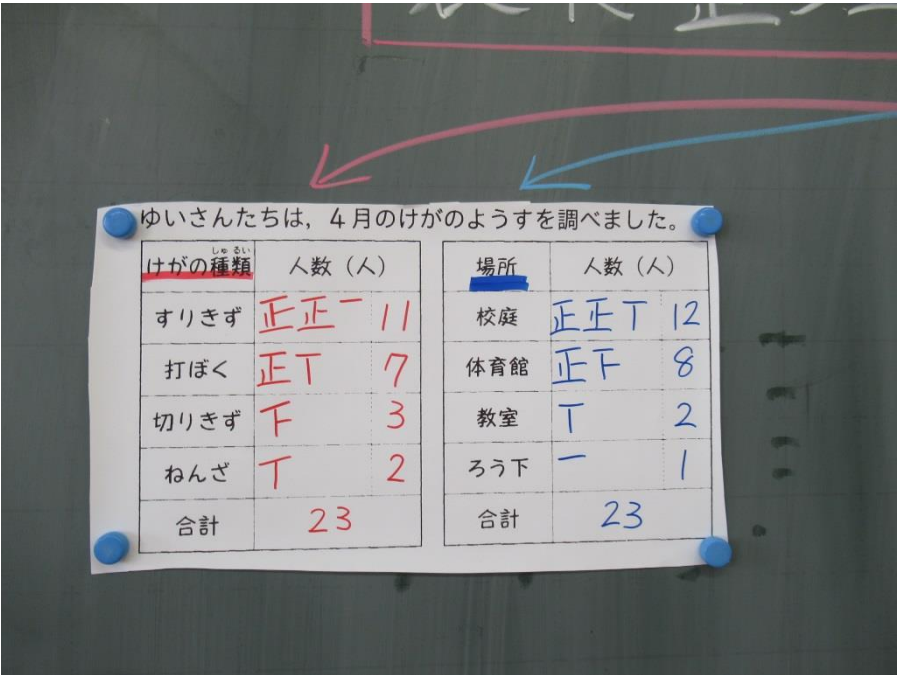
②



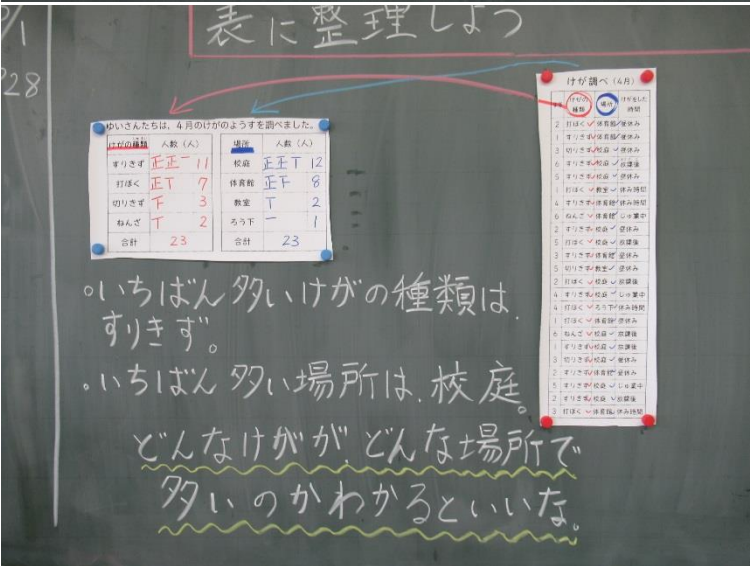
- ① 上からひとつひとつ調べていこう。
(調べたものは、○やレなどの印をつけて、もれのないようにしよう。数は「正」で数えよう。)
- ② 「けがの種類」の表が完成したら、「場所」の表も調べよう。

③

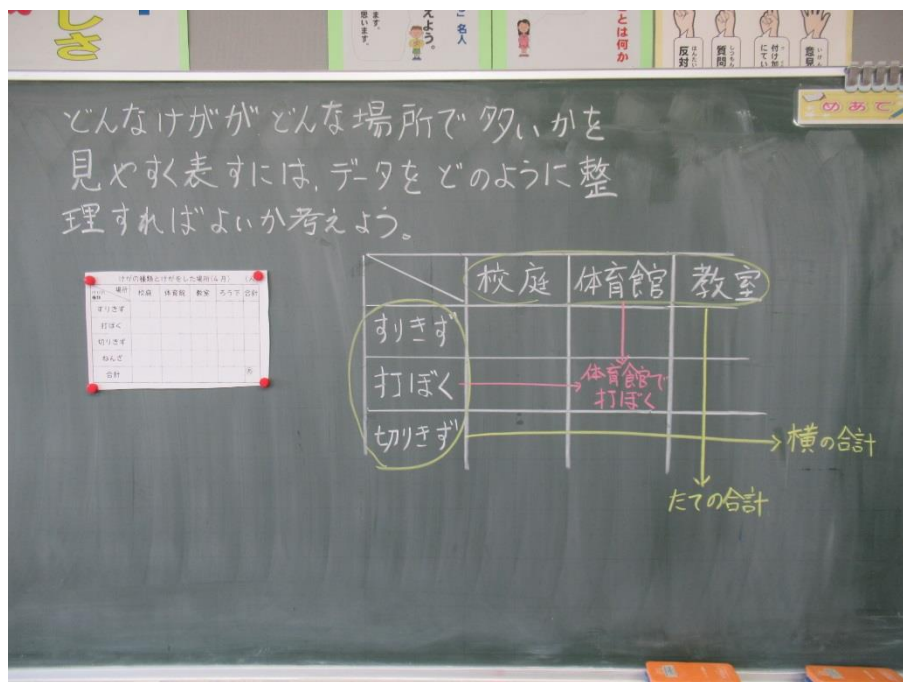
できあがり。
「正正一」は、 $5 + 5 + 1$
で「11」だね。



④



表を見て、気付いたことを考えよう。



けがの種類（横）と、場所（たて）の交わったところに「正」を記入していこう。

けがの種類とけがをした場所(4月) (人)

けがの種類 \ 場所	校庭	体育館	教室	ろう下	合計
すりきず	正 7 正 4	0	0	11	
打ぼく	正 2 正 3	1	1	7	
切りきず	正 2	0	1	3	
ねんざ	1	1	0	2	
合計	12	8	2	1	あ 23

5/1 P28

4月のけが調べのデータを、表に整理しよう

どんなけががどんな場所で多いかを見やすく表すには、データをどのように整理すればよいか考えよう。

いちばん多いけがの種類は、すりきず。
いちばん多い場所は、校庭。
どんなけががどんな場所で多いのかわかるといいな。

まとめ
表のつくり方をくふうすると、2つのことを組み合わせて見ることができて便利。

けがの種類 \ 場所	校庭	体育館	教室
すりきず			
打ぼく		体育館で打ぼく	
切りきず			

横の合計
たての合計